

「到達目標及び目標到達の確認指標」

	到達目標		目標到達の確認指標
1 使命感や責任感、教育的愛情等に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育に対する使命感や情熱を持ち、常に子供から学び、共に成長しようとする姿勢が身に付いている。</li> <li>・高い倫理観と規範意識、困難に立ち向かう強い意志を持ち、自己の職責を果たすことができる。</li> <li>・子供の成長や安全、健康を第一に考え、適切に行動することができる。</li> </ul>	1	誠実、公平かつ責任感を持って子供に接し、子供から学び、共に成長しようとする意識を持って、指導に当たることができる。
		2	教員の使命や職責についての基本的な理解に基づき、自発的・積極的に自己の職責を果たそうとする姿勢を持っている。
		3	自己の課題を認識し、その解決に向けて、自己研鑽に励むなど、常に学び続けようとする姿勢を持っている。
		4	子供の成長や安全、健康管理に常に配慮して、具体的な教育活動を組み立てることができる。
2 社会性や対人関係能力に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員としての職責や義務の自覚に基づき、目的や状況に応じた適切な言動をとることができる。</li> <li>・組織の一員としての自覚を持ち、他の教職員と協力して職務を遂行することができる。</li> <li>・保護者や地域の関係者と良好な人間関係を築くことができる。</li> </ul>	5	礼法教育の理念に基づき、挨拶や服装、言葉遣い、他の教職員への対応、保護者に対する接し方など、社会人としての基本が身に付いている。
		6	他の教職員の意見やアドバイスに耳を傾けるとともに、理解や協力を得ながら、自らの職務を遂行することができる。
		7	学校組織の一員として、独善的にならず、協調性や柔軟性を持って、校務の運営に当たることができる。
		8	保護者や地域の関係者の意見・要望に耳を傾けるとともに、連携・協力しながら、課題に対処することができる。
3 幼児・児童・生徒理解や学級経営に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供に対して公平かつ受容的な態度で接し、豊かな人間的交流を行うことができる。</li> <li>・子供の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解し、適切な指導を行うことができる。</li> <li>・子供との間に信頼関係を築き、学級集団を把握して、規律ある学級経営を行うことができる。</li> </ul>	9	気軽に子供と顔を合わせたり、相談に乗ったりするなど、親しみを持った態度で接することができる。
		10	子供の声を真摯に受けとめ、子供の健康状態や性格、生育歴等を理解し、公平かつ受容的な態度で接することができる。
		11	社会状況や時代の変化に伴い生じる新たな課題や子供の変化を、進んで捉えようとする姿勢を持っている。
		12	子供の特性や心身の状況を把握した上で学級経営案を作成し、それに基づく学級づくりをしようとする姿勢を持っている。
4 教科・保育内容等の指導力に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の内容を理解しているなど、学習指導の基本的事項（教科等の知識や技能など）を身に付けている。</li> <li>・板書、話し方、表情など授業を行う上での基本的な表</li> </ul>	13	学習指導要領の内容を理解し、主体的に教材研究を行うとともに、それを活かした学習指導案を作成することができる。
		14	教科書の内容を十分理解し、教科書を介して分かりやすく学習を組み立てるとともに、子供からの質問に的確に応えることができる。

	<p>現力を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の反応や学習の定着状況に応じて、授業計画や学習形態等を工夫することができる。</li> </ul>	15	<p>板書や発問、的確な話し方など基本的な授業技術を身に付け、子供の反応を生かした授業を行うことができる。</p>
		16	<p>基礎的な知識や技能については反復して教えたり、板書や資料の提示を分かりやすく工夫するなど、基礎学力の定着を図る指導法を身に付けている。</p>
		17	<p>学習評価の在り方を理解し、評価規準を用いて児童の学習状況を把握することができる。</p>
		18	<p>問題解決的な学習の在り方を理解し、主体的に学び考える力の育成を目指した授業を実践することができる。</p>